

学びピ

2019
1

No.146

あけまして
おめでとう
ございます



ナマガくん © S.KAEDE



シリーズ
野菜の
花

PHOTO
植松 国雄

地域のちからコブNo.64 「パッケージアート株式会社」…2
12月26日受付開始講座のご案内…3
当日受付サロンのご案内…5
学びピアお正月イベント 日本のお正月を楽しもう…6
ギャラクシティ NEWS…7
あだち区民大学塾…8
中央図書館からのお知らせ…8
荒川ビジターセンターのイベント…9
千住地区 住区センターだより…10
あだちの野草「オオイヌノフグリ」…11

ダイコン(大根)とベニカミキリ

春の七草(セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ)を食材に無病息災を祈る七草粥の習慣は平安時代に始まり江戸時代に武家や庶民に定着しました。スズナは蕪で、スズシロは大根のことです。演技力のない役者を、「大根役者」といいますが大根は食あたりしないことから「あたらない役者」説根が白いことからシロウト(素人)にかけたという説。下手な役者ほど「白粉^{おしろい}を塗りたくる」という説などがあります。花は4月～5月頃咲きます。